

鹿児島県漁海況週報

平成27年12月3日発行(11月26日～12月2日)
第2633報【旧暦：10月15日～10月21日/月齢14.4～20.4/潮汐：大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、12月1日現在、佐多岬の南7.5マイル付近にあり、接岸している。

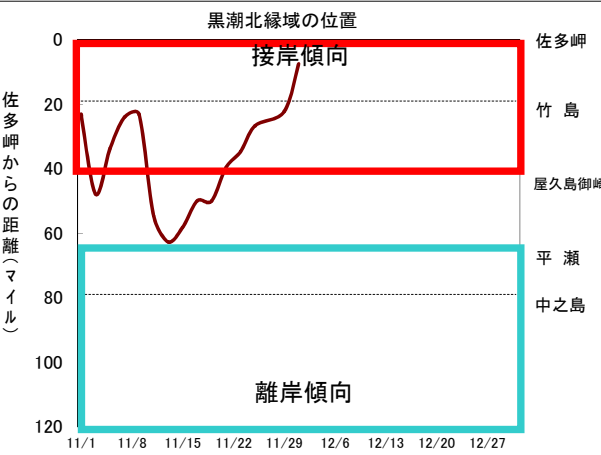
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、12月1日現在、27マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬、竹島で0.1～1.2℃昇温し、その他の海域で0.4～1.4℃降温した。

平年比較では、竹島、屋久島御崎で“著しく高め”，佐多岬、中之島で“かなり高め”，黒潮流域、鹿児島、笠利崎で“やや高め”，その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	25.1	-0.9	+0.7	やや高め
鹿児島	21.0	-0.8	+0.5	やや高め
佐多岬	22.8	+1.2	+1.2	かなり高め
竹島	24.6	+0.1	+1.8	著しく高め
屋久島御崎	24.8	-0.8	+1.4	著しく高め
中之島	25.0	-1.0	+0.9	かなり高め
笠利崎	24.2	-0.7	+0.6	やや高め
与路島	24.2	-0.8	+0.3	平年並
与論	24.3	-0.4	+0.3	平年並
甌海峡	20.1	-1.4	-0.2	平年並

鹿児島ー那覇定期客船観測は12/1-12/2
串木野ー甌定期客船観測は12/2

【漁況】

○定置網

甌島海域では、カンパチ(1～2kg)が70～200kg/日、ハカツオ(1.5～2kg)が70～80kg/日の入網、1日のみイサキ(500～600g)が40kgの入網。西薩南部海域では、1日のみマヅ(150～200g)が10トン、サワラ(1kg前後)が6トン、メジナ(1kg前後)が100kg、カンパチ(1kg前後)が80kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ハカツオ(1.5～1.8kg)が100尾/日、カンパチ(1～1.5kg)が40～50尾/日、マヅ(200～300g)が多い日で500kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、マヅ(200g)が140～350kg/日、タチウオ(1kg前後)が多い日で200kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で50統がカス、マヅ、サワラ主体に29トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でサワラ、タチウオ、ニハ類主体に9.1トンの入網。

○パッチ網

志布志湾海域では、製品で19トンの入札があった。

○ブリ飼付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、5～7kgサイズを20～80尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、5～6kgサイズを30～50尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、5～6kgサイズを50尾/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2586報)

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—	—	—	4	93	5	204	
		中	9	373	縄瀬	ウルメイワシ41 マイワシ小32 サハ類小26	41.5	16	380	5	39
	枕崎	大	4	501	牛深沖	マイワシ51 ウルメイワシ32 カタチイワシ12	125.3	10	822	4	245
		中	5	60	宇治 島間沖 硫黄島沖 黒島	ゴマサハ中61 クサヤモロ小15 ゴマサハ小9	12.0	8	159	13	351
	内之浦	中	0	—	—	—	—	1	1	0	—
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
計	大	4	501	—	—	125.3	14	914	9	449	
	中	14	433	—	—	31.0	25	540	18	390	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	2	365	0	—	
棒受網	阿久根	5	11	長島	ウルメイワシ49 マイワシ小44 カタチイワシ5	2.2	44	84	6	8	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	50	29	—	カマス38 マヅ9 サワラ8	0.6	52	36	54	33	
刺網	阿久根	大	37	5	阿久根沖 長島 甌	キビナゴ100	0.1	72	8	54	4
		小	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	1	356	—	カツオ大53 カツオ中46	355.5	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	海旋	中	0	—	—	—	—	1	755	0	—
		海旋	0	—	—	—	—	0	—	0	—
山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	海旋	0	—	—	—	—	2	1,465	0	—	

○キビナゴ刺網

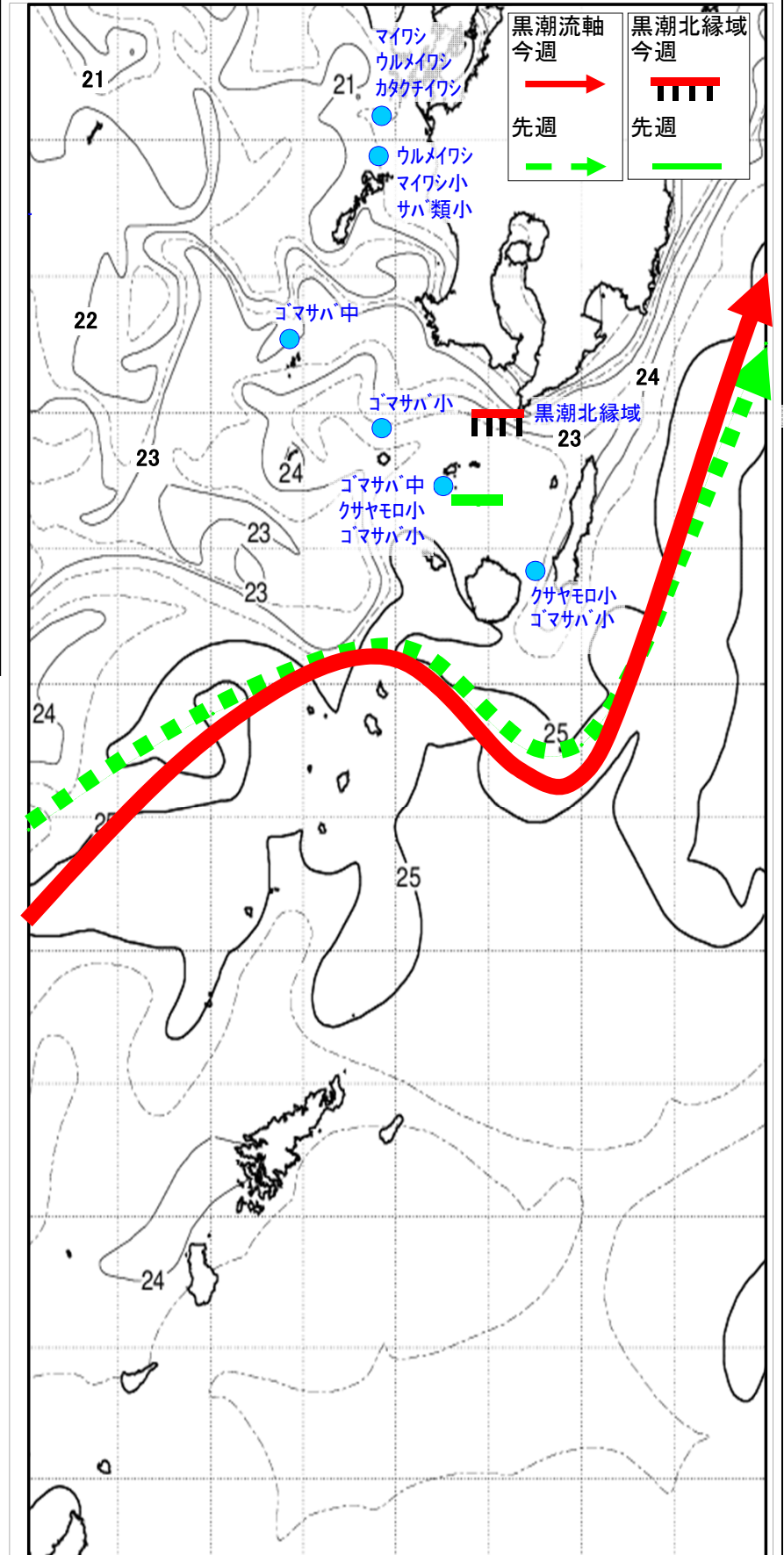
甌島海域では、3～6箱/隻・日の漁。種子島海域では、4箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、1日のみ中トビを40箱/統、大トビを23箱/統の漁。屋久島海域では、中トビを18～45箱/統・日、大トビを1～4箱/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(1kg)を50kg/隻・日、チダイ(200～300g)を20～30kg/隻・日の漁。刺網でチダイ(300g)を80kg/隻・日、イセエビ(200～300g)を多い船で10kg/日の漁。一本釣りでメジナ(0.5～1kg)を80～100尾/隻・日の漁。曳網でサワラ(700～900g)を25kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でトヨダイ(300g)を30～40kg/隻・日、ハモ(500～600g)を10～20kg/隻・日、マダイ(1kg)を10kg/隻・日の漁。熊本海域では、一本釣りでゴマサハ(600g)を40～50尾/隻・日、ムツ(1kg前後)を40～50kg/隻・日、マダイ(5kg)を10～15尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの3日操業でソデイカ(胴体のみ10kg)を12～40ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の12月2日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁12月2日発行「海洋速報平成27年225号」による。